

バイオリン演奏を通し、心に響く道徳授業を

～主体的・対話的で深い学びの視点から体感する授業～



道徳 言語 コミュニケーション 音楽 キャリア 総合

(1) ねらい



- ① 仲間との話し合いや皆の前で発表したりすることにより、表現力を高め、自らの考えや感じ方・意見などを相手に伝えるとともに、異なる意見や立場を尊重する心を育てる。
- ② 他国の作曲家や文化について理解し、国際的視野に立つことで、日本人としての自覚をもち、世界の平和や人類の発展を考える心を育てる。
- ③ バイオリンの音色を通して音楽を味わうことで、自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだす。

(2) 対象

- ・小学1年生～中学生、大人
- 「道徳授業地区公開講座」等で、保護者
地域の方と一緒に学習にも有効です



(3) 講師

久米 晶子 氏
現役バイオリニスト、現役バイオリン講師

(4) 形式

- ・所要時間 1～2単位時間（土曜授業可）
- ・クラスまたは学年単位で教室・集会室等

(5) 内容

- ① 作曲者の、苦悩していた時と幸せだった時の曲を対比する。
- ② 作曲された時の時代背景を知る。文化がどのように音楽に反映しているのかを知る。
- ③ 演奏を聞き、感じたこと・気づいたこと・面白かったことを言語化し発表する。
聞く・書く・読む・話す ⇒相互のコミュニケーション ⇒様々な感じ方・考え方を受けとる ⇒ふりかえる
- ④ 3拍子・・・様々な踊りの曲を知る。メヌエット・ワルツなど
- ⑤ バイオリニストである講師が、演奏の仕事で何を意識して演奏しているのかを知る

※ 児童生徒との合奏を希望される場合には、バイオリンパートを作る
必要があるため、3週間前までに一緒に合奏する曲の楽譜を送ってください。



(6) 費用

「交通費実費」
バイオリニスト・久米晶子氏の社会貢献事業のため費用はかかりません。
事後に参加者からの感想文をお送り願います。

(7) 申込み

外部人材派遣申込書 実施1ヶ月前まで⇒学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡をとらせていただきます。
進行や内容等の詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。